

日本移民学会

第25回年次大会

The 25th Annual Conference at Waseda University, Tokorozawa Campus

【開催日時】2015年6月27日（土）、6月28日（日）

【会場】早稲田大学所沢キャンパス 101号館（埼玉県所沢市三ヶ島 2-579-15）

Program

《問合せ先》

【大会実行委員会】南川 文里

[E-mail] 2013jams@gmail.com

【開催校】森本 豊富

[E-mail] 2015jamswaseda@gmail.com

jams
日本移民学会
The Japanese Association for Migration Studies

日本移民学会

検索

大会テーマ

「戦争と移民」を再考する

戦後 70 年を迎える 2015 年の大会ではあらためて、戦争と移動する人々との関係を考えたい。日本移民学会では、戦後 60 年の 2005 年度には『移民研究年報』において「戦争と移民」特集を組んだ。特集では、9.11 同時多発テロ事件からイラク戦争の泥沼化へと至る国際社会の流れのなかで、移民やマイノリティの視点から戦争へと陥る社会を捉えなおす論考が発表された。それから 10 年が経過し、日本における戦争に対する修正主義的な視点、戦争への反省を顧みない少数者へのヘイトスピーチなど、戦争とその後の社会への対峙の仕方も、新たな段階をむかえている。移動者は、しばしば、戦争が想定する「敵」と「味方」の二分法世界観を押しつけられ、強制的な排除や包摂の対象となる。移民や移動者の視点から戦争を問うことは、戦争が内包する二分法的な思考様式や世界観を問いなおすことでもある。また、移動者が、戦争とその後の世界をどのように生きてきたのかを考えることで、「敵」

と「味方」のはざまにおける権力の作用と、そのなかでの人間の創造性に光を当てることになるだろう。大会企画シンポジウムでは、日系移民文学、在日朝鮮人研究、アジア移民研究の蓄積を踏まえ、移民・移動者・少数者の視点から、戦後 70 年を経た現代という時代をどのようにとらえることができるのか、それぞれの「戦争」との向き合い方を検証しながら議論を深めたい。また、今大会では新たな企画として、2 日目午後には映画上映とトークセッション「移民研究×映像作品」を開催する。在米日系人の戦時強制収容の経験に新たな光を当てる『Hidden Legacy』と、日本におけるニューカマー外国人家族の現在を描く『ア・エスコリャ』の 2 作品を上映し、それぞれの製作者とのトークセッションを設ける。移民研究の視点から、移動者や少数者を描く映像作品が持つ可能性を議論したい。

大会実行委員長 南川 文里

第1日目

2015.6.27 [Sat]

9:30-10:30

四役会議 (204 教室)

10:30-11:30

運営委員会 ① (204 教室)

12:00

受付開始 (2 階エントランスホール)

12:30-17:00

大会企画シンポジウム「『戦争と移民』を再考する：戦後 70 年における移民研究」 (107 教室)

【司会】 蘭信三 (上智大学)

【報告】 日比嘉高 (名古屋大学) 「整序に抗する記憶のために：戦時・戦後の米国日系移民文学から考える」

外村大 (東京大学) 「在日朝鮮人と日本人：戦中、戦後、そして冷戦」

大野俊 (清泉女子大学) 「フィリピン日系人の『日本人性』覚醒と戦争の記憶」

【コメンテーター】 村川庸子 (敬愛大学)、川喜田敦子 (中央大学)

17:15-18:00

総会 (107 教室)

19:00-21:00

懇親会 ※若手研究者紹介コーナーあり。ぜひご参加下さい。

会場：掬水亭 (住所：埼玉県所沢市山口 2942 TEL: 04-2925-7111)

***所沢キャンパスから送迎バスで会場へ向かいます。**

第2日目

2015.6.28 [Sun]

9:00-9:30

運営委員会 ② (204 教室)

9:00

受付開始 (2 階エントランスホール)

9:00-9:20

自由論題報告者と司会者打合せ (各会場)

9:30-12:25

自由論題報告

A会場（205 教室）		司会：石川 真作、丸山 悦子
9:30-10:10	バソヴァ, オリガ（一橋大学・院）	ポストモダン日本における越境するロシア女性の渡日願望を背景にホームランド社会とホスト社会のプッシュ・プルファクター (pull-push sociological model of migration) の考察
10:15-10:55	窪田 暁（国立民族学博物館）	本国に帰れない在米ドミニカ移民 —ドミニカンヨルクの理想と現実—
11:00-11:40	志賀 恭子（同志社大学・院）	ニューヨーク市在住トルコ系ムスリム移民の適応 — 9・11 同時多発事件から現在を中心に—
11:45-12:25	陶山 宣明（帝京平成大学）	ヨーロッパにおける留学生の移動の変遷

B会場（206 教室）		司会：飯田 耕二郎、佐藤 量
9:30-10:10	巫 靚（京都大学・院）	帝国期日本をめぐる大陸籍者と台湾籍者の移動 —1895～1937 年を中心に—
10:15-10:55	大熊 智之（光云大学）	崎山比佐衛における「植民」論の形成と深化
11:00-11:40	半澤 典子（京都女子大学・院）	1920-30 年代のブラジル・ノロエステ地方における珈琲旱害低利資金貸付問題について
11:45-12:25	根川 幸男（同志社大学）	グローバル化する近代日本人家族 — 高知県 S 家の事例を通して考える

C会場（207 教室）		司会：山本 恵里子、山倉 明弘
9:30-10:10	ル・ルー, プレンダン（帝京大学）	望まれざる移民 — フランス領グアドループ島における日本人出稼ぎ移民 —
10:15-10:55	臺丸谷 美幸（お茶の水女子大学）	日系アメリカ人の朝鮮戦争従軍と市民権問題 — 自伝 From Internment, to Korea, to Solitude の分析を中心に —
11:00-11:40	吉見 かおる（名古屋外国語大学）	日系アメリカ人帰米画家ルイス・巖・スズキ（1920～）が今語ること —戦後における日系左翼による反戦、民主化運動の意義と日本との関わりを中心に—

12:30-14:00

ラウンド・テーブル

昼食持参で、以下の3会場で行われるラウンド・テーブルにご参加ください。

A会場（205 教室） Transnational Japanese-Filipino family from the perspectives of children and youth	
【司会】永田 貴聖（国立民族学博物館）	
【発表者】原 めぐみ（大阪大学）"Youth In-between: Family identity and family ideology of Japanese-Filipinos" Jocelyn O. Celero（早稲田大学）"We are Family": Exploring Japanese-Filipino Families' Transnational Family and Caregiving Patterns"	
B会場（206 教室） JICA 横浜・日本移民学会共同開催公開講座シリーズ「日本人と海外移住」中間報告	
【司会・モデレーター】吉田 亮（同志社大学）	
【発表者】森茂 岳雄（中央大学）「プロジェクトの趣旨説明およびこれまでの実績」 柳下 宙子（外務省）、拝野 寿美子（神田外語大学）「参加者の反響—感想と要望」 中山 京子（帝京大学）、森茂 岳雄（中央大学）「今後の計画と課題および展望」	
C会場（207 教室） 第二次世界大戦下の「敵国人抑留所」内で育まれた和の「こころ」の軌跡 — R・H・プライス、R・エイトケン両師に学ぶ —	
【司会・モデレーター】飯野 正子（津田塾大学）	
【発表者】戸上 宗賢（龍谷大学）	

映画上映企画&トークセッション「移民研究×映像作品」

A会場 (201 教室)

『Hidden Legacy: Japanese Traditional Performing Arts in the World War II Internment Camps』

【ゲスト】 Shirley Kazuyo Muramoto 監督、Takayo Tsubouchi Fischer さん

【司会】 早稲田 みな子 (東京藝術大学)

B会場 (202 教室)

『ア・エスコリーヤ：デカセギ二世代の母親2人の選択』

【ゲスト】 津村 公博監督

【司会】 鈴木 江理子 (国士舘大学)

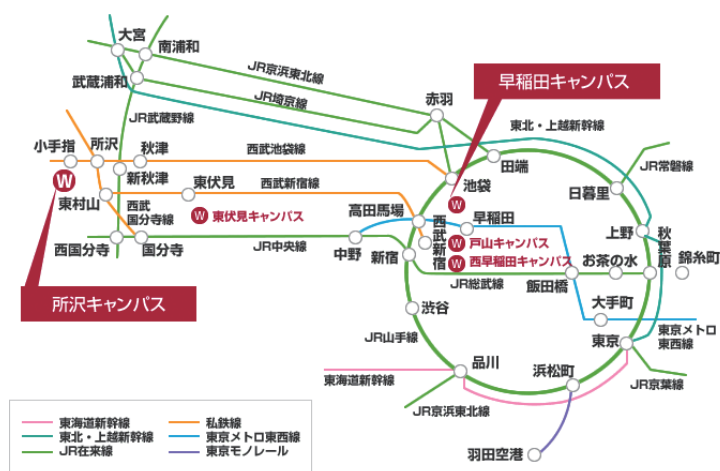
運営委員会③ (204 教室)

※休憩室・フリースペース 会員相互の情報交換の場としてご利用ください。(208 教室)

※大会期間中、託児サービスを行っております。事前予約制となっておりますので、同封した別紙にて事前にお申し込み下さい。

早稲田大学所沢キャンパスへのアクセス

〒359-1192 所沢市三ヶ島 2-579-15



最寄り駅西武池袋線小手指駅まで

高田馬場	西武新宿線	所沢	西武池袋線	小手指
本川越	西武新宿線	所沢	西武池袋線	
池袋		西武池袋線		
飯能		西武池袋線		
国分寺	西武国分寺線	東村山	西武新宿線 所沢 西武池袋線	
南浦和	JR武蔵野線	新秋津	徒歩 秋津 西武池袋線	
西国分寺	JR武蔵野線	新秋津	徒歩 秋津 西武池袋線	

小手指駅から早稲田大学所沢キャンパスまで

西武バス 小手指駅南口→西武バス「早稲田大学行」15分→早稲田大学

・有料の西武バスを利用してください。無料のスクールバスも利用できます。



◆ 宿泊施設

- 掬水亭 〒359-1145 埼玉県所沢市山口 2942

《TEL》(042) 925-7111 《HP》www.kikusuitei.jp

- 所沢パークホテル 〒359-1124 埼玉県所沢市東住吉 3-5

《TEL》(042) 925-5111 《HP》www.tokorozawa-parkhotel.co.jp

- ホテル・ヘリテージ飯能 sta. 〒357-0038 埼玉県飯能市仲町 11-21

《TEL》(042) 975-1313 《HP》www.hanno-heritagehotel.com

- その他 西武池袋線沿線のホテルを各自でご予約ください。

